



## 2011年1月30日(月)～

### 2月20日(火)の活動

#### ○ 第12回高信頼システム情報交換会・北陸 1月30日(月) 金沢市

北経連と北陸先端科学技術大学院大学の共催で、九州大学大学院 システム情報科学研究院教授 荒木啓二郎氏、フェリカネットワークス(株) 開発部2課 統括課長 栗田太郎氏、(株)チェンジビジョン社長・(株)永和システムマネジメント副社長 平鍋健児氏を講師に迎え、参加者32名にて開催した。

荒木氏、栗田氏からは、「おサイフケータイ」の産学連携開発プロジェクトの事例を通じて、形式手法適用によるシステム品質確保の取り組みを講演いただき、平鍋氏からは、開発を進めながら仕様を固めていくスタイルが強みの「アジャイル開発」の今後のあり方について講演いただいた。

講演後は、実際のシステム開発に形式手法やアジャイル開発手法を適用するうえでのメリットや留意点などについて、活発な意見交換が行われた。

(担当：岩田)

#### ○ 第3回 国際交流推進委員会

2月9日(木) 金沢市

標記委員会 勉強会を北陸AJECの第39回企画部会と合同で開催した。松浦委員長、山村企画部会長をはじめ23名が出席した。

北経連寺尾常務理事から、平成23年度委員会活動と北陸(日本)・韓国経済交流会議についての報告、また、4月11～14日に実施する台湾ミッションについて報告を行った。その後、平成24年度活動方針(スケルトン)について協議した。

なお委員会開催に先立って、三井物産(株)北陸支店長 岩橋 史明 氏を講師に、「商社の機能変化と北陸の国際化について ～課題「解決」先進国は北陸から!～」と題する講演会を開催した。

(担当：山本)

#### ○ 北陸フォーラム

2月15日(水) 東京都内

北経連と北陸電力は、北陸三県、中小機構の後援により、標記フォーラムを開催し、永原会長、犬島副会長、深山副会長ほか北陸に生産拠点のある製造業の方々や3県関係者、観光・旅行業関係者など幅広い業種にわたる多数の方々が出席した。

セミナー(1,300名出席)では、元外務事務次官 谷内正太郎氏による講演のほか、北陸地域の企業立地環境をPRした。

懇親会(1,500名出席)では、北陸が誇る冬の味覚や地酒を来場者に堪能していただくほか、映像で北陸の景勝地や観光地を紹介した。(担当：村江)

#### ○ 第39回 北陸三県知事との懇談会

2月20日(月) 福井市

三県知事と、当会から永原会長はじめ約80名の会員が参加。当会から平成24年度事業活動方針に基づいて発言し、三県の知事からは各県での取組みを紹介していただくとともに示唆に富んだ意見をいただいた。

特に「北陸の広域観光の推進」においては、北陸新幹線の金沢までの開業に合わせ、ディステーションキャンペーンの実施に北陸三県が共同して取り組む考えで一致した。

[テーマ1] 災害に強い国づくりに向けて

・北陸新幹線の整備促進(山崎常任理事)

[テーマ2] 北陸の広域観光の推進について

・国内外の誘客の推進(小田常任理事)

(担当：伊東)

#### お知らせ

□ 3月2日(金) 13:30～18:00

#### 「次世代自動車フォーラム in 北陸」の開催

石川県地場産業振興センター

北経連と北陸産業活性化センターでは、北陸の新産業創出の一助とするため、中古車両のエンジンと燃料タンクを、モーターと電池に載せ換えることで電動化を実現する「コンバートEV」実証車の試作を進めている。

今回、下記の内容でフォーラムを開催し、実証車のデータや技術・課題等について紹介する。

13:30～15:05 基調講演

東京大学特任教授 草加浩平氏

15:15～16:15 実証車の技術・課題等の紹介

16:30～18:00 交流会

※参加費は無料(ただし、交流会出席の場合、1,000円を徴収)

[お申込み・お問合せ先]

一般財団法人北陸産業活性化センター(担当：常山)

Tel: 076-264-3001 Fax: 076-264-3900

□ 3月4日(日) 14:00～16:00

#### 「TPPに関する県民勉強会(第1回)」

石川県地場産業振興センター(参加無料・申込み不要)

TPPを考える県民の会(事務局：JA石川県中央会)では、TPPについて理解を深めるため、勉強会を開催する。

<内容>・TPPの全体像

・TPP参加により想定される効果と影響

・米韓FTAについて

<講師>ノンフィクション作家 関岡 英之 氏

(拓殖大学日本文化研究所客員教授)

[お問合せ先] TPPを考える県民の会 Tel:076-240-6002

(4月までに3回の勉強会を開催予定)

□ 3月14日(水) 13:30~16:00

## 「第13回高信頼システム情報交換会・北陸」の開催

～事例から紐解くクラウド活用『価値』パターン～  
福井県協協ビル

クラウドの活用が企業戦略を考えるうえで大きなテーマとなる中、クラウドビジネスの最前線で新たなサービスの開発に取り組んでいる日本ユニシス(株)廣田部長を講師に迎え、豊富な採用事例から、「勝つ」ためのクラウド活用法等について講演していただく。

- ・講師：日本ユニシス(株)U-Cloud 推進部長  
廣田 博美 氏
- ・主催：北経連 北陸先端科学技術大学院大学  
一般財団法人北陸産業活性化センター
- ・申込期日：3月2日(金) ※参加費無料  
詳細は下記ホームページを参照  
<http://www.hokkeiren.gr.jp/STC/>

[お申込み・お問合せ先]

北陸経済連合会イノベーション推進事業部(担当:岩田)  
TEL:076-265-8656 Fax:076-265-6805

□ 3月16日(金) 13:30~15:20

## 講演会「磁歪材料を用いた振動発電技術とその実用化」の開催

金沢都ホテル

金沢大学の上野准教授を講師に迎え、北経連「先端技術推進委員会」終了後、委員以外の方も参加可能な講演会を開催する。

今回は、磁界の変化によって金属が伸び縮みする磁歪(じわい)材料を用いて振動や人の動きを電力に変換する振動発電技術の実用化の現状等について講演していただく。この技術は、電池が不要なセンサ、リモコン等への利用とともに、将来は、波力発電・水流発電など、広い範囲での実用化が期待されている。

- ・講師：金沢大学 理工学域 電子情報学類  
上野 敏幸 准教授
- ※講演終了後、希望する企業を対象に、講師との個別面談(1社10分程度)を行う。
- ・申込期日：3月2日(金) ※参加費無料  
詳細は下記ホームページを参照  
<http://www.hokkeiren.gr.jp/STC/>

[お申込み・お問合せ先]

北陸経済連合会イノベーション推進事業部(担当:岩田)  
TEL:076-265-8656 Fax:076-265-6805

○ただいま H24 春の景況などに関する会員アンケート(第27回 2/23~3/7)を実施しております。詳細については中西まで。(TEL076-232-0472)

□ 3月21日(水) 13:15~16:00

## 「ベトナムなどアジアへの進出支援セミナー」の開催(参加費無料)

金沢都ホテル

講師：「アセンダス(シンガポール政府企業)」社員  
日本貿易会 NPO 法人「ABIC」職員

主催：アセンダス社

共催：北陸 AJEC

後援：北陸経済連合会、ABIC

申込み期日：平成24年3月16日

{お申込み先・お問合せ先} 北陸 AJEC 杉山まで

TEL 076-231-5525 FAX 076-262-8127

E-mail [Sugiyama@hokkeiren.gr.jp](mailto:Sugiyama@hokkeiren.gr.jp)

□ 3月16日(金)まで

## 「富山県並行在来線経営計画概要(第1次)への県民に対する意見募集」

富山県では「富山県並行在来線経営計画概要(第1次)」についてパブリック・コメントを実施している。富山県ホームページのパブリック・コメント専用フォームもしくは郵送にて意見を受け付けている。

〈公表する関連資料〉

- ①富山県並行在来線経営計画概要(第1次)
- ②富山県並行在来線経営計画概要のポイント

〈関連資料の公表場所〉

富山県HP、県庁(県民サロン、県情報公開総合窓口、総合交通政策室)各地方県民相談室(高岡・魚津・砺波)、県立図書館

〈募集期間〉

平成24年2月17日(金)~平成24年3月16日(金)  
(郵送の場合は、3月16日(金)の消印まで有効)

[参考]

富山県HPのパブリック・コメント専用フォーム  
<http://www.pref.toyama.jp/pubcomme-form.html>

## 今後の主な活動予定

□ 2月28日(火)

第19回北陸地域懇話会

(北陸・近畿地方整備局、北陸信越・中部運輸局との懇談会)

〈場所：ボルファートとやま〉

□ 3月7日(水)

中部・近畿経済産業局との懇談会

〈場所：ホテル日航金沢〉

□ 3月12日(月)

会員懇談会(石川)

講演会 講師：大樋年雄氏(陶芸家)

〈場所：金沢都ホテル〉

□ 4月11日(水)~14日(土)

台湾ミッション

〈場所：台北市(台湾)〉